

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 6 年 4 月 24 日(2024.4.24)

【公開番号】特開 2024-9302(P2024-9302A)
【公開日】令和 6 年 1 月 19 日(2024.1.19)
【年通号数】公開公報(特許)2024-011
【出願番号】特願 2023-201175(P2023-201175)
【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 1 9

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

【手続補正書】

【提出日】令和 6 年 4 月 15 日(2024.4.15)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技の進行に伴って、少なくとも所定方向から照射される光によって第 1 演出を行う第 1 演出手段と、

前記第 1 演出手段の前記所定方向側に設けられ、遊技の進行に伴って前記第 1 演出と異なる演出であって、光を発光する第 2 演出を行う第 2 演出手段と、

前記第 1 演出手段による前記第 1 演出の実行中に、前記第 2 演出手段によって前記第 2 演出が実行を開始する場合に、前記第 2 演出を実行中の所定期間において前記第 1 演出の演出範囲を低減して実行する第 1 演出低減手段と、

30

前記所定期間の終了後に前記第 1 演出低減手段による前記第 1 演出の演出範囲の低減を解除する低減解除手段と、を備え、

前記第 1 演出手段は、

遊技に関する所定情報を視認可能に構成され、

前記第 1 演出低減手段は、

前記所定情報の表示態様を変化させ得て、

前記第 1 演出は、

所定の遊技価値が付与される期待度を示す第 1 期待度演出を含み、

前記第 2 演出は、

前記第 1 期待度演出より前記所定の遊技価値が付与される期待度が高い第 2 期待度演出を含み、

40

前記第 2 演出は、

所定の遊技状況へ移行する場合に実行可能である

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 2】

50

従来より、所定の始動条件の成立に基づいて当たり等の抽選が行われ、例えば、当たりに当選した場合には、所定の獲得条件の成立に応じて遊技者に所定の遊技価値を付与可能な遊技機がある。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0003

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0003】

この遊技機では、遊技機前方から視認可能な図柄等を変化可能な表示部や、単色若しくは発光色を変化可能な発光部等の演出手段が設けられており、遊技の進行等に応じて上記演出手段の表示態様を変化させることで、遊技中の演出効果を高めるように構成されている（例えば、特許文献1）。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

このような遊技機に対して、遊技の興趣向上のために、上記演出手段の演出効果を高めることで遊技への注目度を高める必要があり、この点について未だ改良の余地がある。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

この目的を達成するために請求項1記載の遊技機は、遊技の進行に伴って、少なくとも所定方向から照射される光によって第1演出を行う第1演出手段と、前記第1演出手段の前記所定方向側に設けられ、遊技の進行に伴って前記第1演出と異なる演出であって、光を発光する第2演出を行う第2演出手段と、前記第1演出手段による前記第1演出の実行中に、前記第2演出手段によって前記第2演出が実行を開始する場合に、前記第2演出を実行中の所定期間において前記第1演出の演出範囲を低減して実行する第1演出低減手段と、前記所定期間の終了後に前記第1演出低減手段による前記第1演出の演出範囲の低減を解除する低減解除手段と、を備え、前記第1演出手段は、遊技に関する所定情報を視認可能に構成され、前記第1演出低減手段は、前記所定情報の表示態様を変化させ得て、前記第1演出は、所定の遊技価値が付与される期待度を示す第1期待度演出を含み、前記第2演出は、前記第1期待度演出より前記所定の遊技価値が付与される期待度が高い第2期待度演出を含み、前記第2演出は、所定の遊技状況へ移行する場合に実行可能である。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

請求項1記載の遊技機によれば、遊技の進行に伴って、少なくとも所定方向から照射される光によって第1演出を行う第1演出手段と、前記第1演出手段の前記所定方向側に設けられ、遊技の進行に伴って前記第1演出と異なる演出であって、光を発光する第2演出を行う第2演出手段と、前記第1演出手段による前記第1演出の実行中に、前記第2演出手段によって前記第2演出が実行を開始する場合に、前記第2演出を実行中の所定期間に

において前記第 1 演出の演出範囲を低減して実行する第 1 演出低減手段と、前記所定期間の終了後に前記第 1 演出低減手段による前記第 1 演出の演出範囲の低減を解除する低減解除手段と、を備え、前記第 1 演出手段は、遊技に関する所定情報を視認可能に構成され、前記第 1 演出低減手段は、前記所定情報の表示態様を変化させ得て、前記第 1 演出は、所定の遊技価値が付与される期待度を示す第 1 期待度演出を含み、前記第 2 演出は、前記第 1 期待度演出より前記所定の遊技価値が付与される期待度が高い第 2 期待度演出を含み、前記第 2 演出は、所定の遊技状況へ移行する場合に実行可能である。これにより、遊技への注目度を好適に高めることができる、という効果がある。

10

20

30

40

50